

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施 設 名		掛川市生涯学習センター		担当課名	文化・スポーツ振興課	担当係	文化政策係	
区 分		内 容 ・ 説 明						
施設及び指定管理者の状況	(1) 設置条例名	掛川市生涯学習センター条例						
	(2) 施設設置目的	東遠地域住民の教育文化の向上並びに郷土を担う人材養成を通じた特色ある地域文化の育成及び創造を図る。						
	(3) 施設が有する設備・機能の概要	ホール(収容人員1,069席 固定席645席、移動席424席)、第1～第3準備室、リハーサル室、第1～第4会議室(収容人員16～144人)、和室、料理室、工作室、担い手の部屋、ギャラリー、催物広場						
	(4) 施設建設年度	昭和58年度						
	(5) 耐震性能	あり	(耐震性能)	I a				
	(6) 将来予想される改修経費 (想定年度と費用の見込)	トイレ改修(令和9年以降 約2,000万円)			照明設備更新(令和12年度以降 約3億円)			
		屋外防水改修(令和9年以降 約1億円)			インターロッキング改修(令和9年度以降 約1億円)			
		屋外キュービクル改修(令和9年頃 約5,000万円)			舞台緞帳・膜取り換え(約 400万)			
	(7) 指定管理者名	株式会社 SBSプロモーション						
	(8) 指定期間	令和7年	4月1日から	令和12年	3月31日まで			
	(9) 債務負担行為設定の有無	☒ 設定あり ☐ 設定なし	※ 設定ありの場合: 期間		令和6年度	～	令和11年度	限度額: 3館合計 752,000千円
	(10)施設の管理運営形態	③ 指定管理料+利用料金併用制度						
(11)自主事業の有無	☒ 実施あり ☐ 実施なし	※ 実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。						
(12)その他事業の有無	☒ 実施あり ☐ 実施なし	※ 実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。						
(13)事業報告書提出の有無	☒ 提出あり ☐ 提出なし	※ 地方自治法第244条の2第7項による提出義務						
(14)利用者満足度調査等の実施の有無	☒ 実施あり ☐ 実施なし	※ 「実施あり」の場合、直近の実施年度:		令和7年度				

区 分			R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備 考
2 利用状況	(1) 施設利用者数	(目標値)	80,000	115,000	120,000	130,000	※ 協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		(実績値)	119,897	122,078	121,065		
	内訳 (施設・設備ごと)	ホール	51,054	43,660	50,140		
		リハーサル室	2,260	2,487	2,797		
		第1会議室	2,052	2,289	2,042		
		第2会議室	6,904	7,571	7,842		
		第3会議室	6,106	6,489	7,207		
		第4会議室	20,282	26,002	23,302		
		料理室	1,470	1,871	2,070		
		和室	2,359	2,537	3,133		
		工作室	2,089	2,716	2,940		
		催物広場	8,798	12,030	6,545		
		ギャラリー	5,960	4,941	5,110		
		その他	2,323	1,238	1,588		
		担い手の部屋	8,240	8,247	6,349		
	(2) 施設稼働率(利用率)		R05実績	R06実績	R07実績		↓ 備考欄に算定式を記入してください ↓
(施設・整備ごと)	ホール	A 平日昼間	30.3%	26.1%	31.1%		(利用回数÷使用可能日数)×100
		B 平日夜間	29.5%	23.2%	27.4%		
		C 土日祝昼間	65.0%	56.9%	58.1%		
		D 土日祝夜間	36.8%	29.1%	23.9%		
	リハーサル室	A 平日昼間	30.0%	21.6%	33.4%		(利用回数÷使用可能日数)×100
		B 平日夜間	59.5%	59.5%	57.9%		
		C 土日祝昼間	57.3%	48.7%	53.8%		
		D 土日祝夜間	37.6%	35.0%	41.9%		
	第1会議室	A 平日昼間	53.8%	46.1%	37.6%		(利用回数÷使用可能日数)×100
		B 平日夜間	67.2%	44.7%	23.7%		
		C 土日祝昼間	44.9%	44.9%	46.2%		
		D 土日祝夜間	16.2%	17.1%	16.2%		

(施設・整備)	第2会議室	A 平日昼間	61.4%	72.0%	69.5%	(利用回数÷使用可能日数)×100
		B 平日夜間	59.5%	47.9%	45.8%	
		C 土日祝昼間	65.4%	54.3%	64.1%	
		D 土日祝夜間	39.3%	25.6%	23.1%	
	第3会議室	A 平日昼間	61.8%	63.1%	65.6%	(利用回数÷使用可能日数)×100
		B 平日夜間	57.9%	52.6%	52.6%	
		C 土日祝昼間	56.9%	54.7%	58.5%	
		D 土日祝夜間	21.4%	23.1%	14.5%	
	第4会議室	A 平日昼間	47.1%	60.2%	53.9%	(利用回数÷使用可能日数)×100
		B 平日夜間	73.2%	74.2%	68.4%	
		C 土日祝昼間	51.3%	51.3%	51.7%	
		D 土日祝夜間	80.3%	70.9%	70.9%	
	料理室	A 平日昼間	16.4%	19.5%	21.8%	(利用回数÷使用可能日数)×100
		B 平日夜間	3.2%	4.2%	5.3%	
		C 土日祝昼間	30.0%	29.9%	27.8%	
		D 土日祝夜間	13.7%	13.7%	11.1%	
	和室	A 平日昼間	41.7%	42.5%	45.2%	(利用回数÷使用可能日数)×100
		B 平日夜間	30.0%	27.4%	31.6%	
		C 土日祝昼間	30.8%	35.9%	47.0%	
		D 土日祝夜間	27.4%	23.9%	19.7%	
	工作室	A 平日昼間	28.9%	29.9%	26.3%	(利用回数÷使用可能日数)×100
		B 平日夜間	21.6%	40.0%	37.9%	
		C 土日祝昼間	29.1%	34.2%	43.6%	
		D 土日祝夜間	17.9%	8.5%	6.0%	
	催物広場	A 平日昼間	7.9%	8.1%	7.7%	(利用回数÷使用可能日数)×100
		B 平日夜間	4.2%	6.3%	6.8%	
		C 土日祝昼間	16.7%	18.8%	16.7%	
		D 土日祝夜間	8.5%	9.4%	5.1%	
	ギャラリー	A 平日昼間	30.7%	23.0%	27.6%	(利用回数÷使用可能日数)×100
		B 平日夜間	55.3%	51.1%	58.9%	
		C 土日祝昼間	38.5%	23.1%	34.2%	
		D 土日祝夜間	23.1%	17.9%	23.1%	

2 利用状況	(施設・整備ごと)	その他	A 平日昼間	11.9%	5.8%	8.5%		(利用回数÷使用可能日数)×100
			B 平日夜間	0.5%	1.1%	1.1%		
			C 土日祝昼間	5.6%	7.3%	4.7%		
			D 土日祝夜間	1.7%	3.4%	1.7%		
		担い手の部屋	A 平日昼間	11.1%	12.4%	9.5%		(利用回数÷使用可能日数)×100
			B 平日夜間	19.2%	18.8%	11.6%		
			C 土日祝昼間	16.7%	20.6%	16.7%		
			D 土日祝夜間	11.1%	10.9%	10.6%		
区 分			R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備 考	
3 管理運営状況	(1) 指定管理者名							※ 1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2) 利用者1人当たりの運営経費			341	315	361		
	(3) 運営日数			358	357	357	357	
	(4) 運営人員	① 正規職員	6.0	6.0	6.0	7.0	※ 指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。	
		② 臨時職員	8.0	2.0	2.0	2.0		

Ⅱ 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区 分		R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備 考
(1) 運営コスト(A)	① 人件費	28,239,771	27,611,585	32,968,864	30,000,000	
	② 印刷費	712,559	549,450	197,166	400,000	
	③ 通信費	377,443	404,248	532,855	400,000	
	④ 事務用品・旅費・図書費等	1,099,459	889,903	196,930	500,000	
	⑤ 借上料	1,335,840	1,331,660	2,461,195	2,500,000	
	⑥ 保険料・消費税(租税公課)等	189,822	194,952	192,680	200,000	
	⑦ その他(支払手数料・広告宣伝費・一般管理費・雑費)	8,912,332	7,530,702	7,095,649	8,054,000	
	小 計	40,867,226	38,512,500	43,645,339	42,054,000	
対前年度増減率			-5.8%	13.3%	-3.6%	
区 分		R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備 考
(2) 施設コスト(B)	① 管理委託費(外注費)	30,983,767	30,695,887	30,680,718	30,028,000	
	消防設備保守点検	1,471,800	1,471,800	1,568,600	1,390,000	
	警備保障業務	409,200	409,200	355,410	390,000	
	電気工作物保守点検	755,920	755,920	700,920	681,000	
	空調設備保守点検	1,958,000	2,090,000	2,090,000	2,181,000	
	館内清掃業務	5,705,700	6,179,900	6,207,300	6,003,000	
	舞台操作管理業務	13,579,500	12,622,500	13,134,000	12,383,000	
	その他	7,103,647	7,166,567	6,624,488	7,000,000	
	② 修繕費	1,705,420	1,215,302	588,544	900,000	
	③ 光熱水費	14,494,157	15,293,745	13,808,832	14,818,000	
	④ 燃料費	80,412	61,981	60,644	90,000	
	⑤ 清掃費					
	⑥ 保守点検費					
	⑦ その他(施設消耗品等)	955,038	474,110	779,849	500,000	
	小 計	48,218,794	47,741,025	45,918,587	46,336,000	
	対前年度増減率		-1.0%	-3.8%	0.9%	
(3) トータルコスト(施設管理費の計) (A) + (B)		89,086,020	86,253,525	89,563,926	88,390,000	
(4) トータルコストのうち、運営コストの割合		45.9%	44.7%	48.7%	47.6%	
(5) 施設の収入 ※次頁に入力する		24,325,655	23,155,111	24,850,563		
(6) 運営コストのうち、利用料収入の割合		59.5%	60.1%	56.9%		

Ⅲ 収支差額の状況

(1) 指定管理料のみで運営している施設

注：【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

区 分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備 考
(a) 施設使用料収入				※ 施設利用料金は、掛川市に収入される
(b) 指定管理料				
収支差額 (a)－(b)	0	0	0	

(2) 利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位：円)

区 分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備 考
(a) 施設使用料収入	24,325,655	23,155,111	24,850,563	※ 施設利用料金は、指定管理者へ収入される
(b) 収支差額 【(a)－トータルコスト】	-64,760,365	-63,098,414	-64,713,363	
(c) (b)に対する市の支出額(＝指定管理料)	74,700,000	74,600,000	75,499,800	

(3) 自主事業及びその他事業の状況

区 分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備 考
(a) 自主事業の収入	15,946,589	14,712,712	22,276,038	
(b) 自主事業の支出	23,104,866	19,600,095	23,739,539	
収支差額 (a)－(b)	-7,158,277	-4,887,383	-1,463,501	
(c) その他事業の収入	718,000			R5決算額は光熱水費補填金分
(d) その他事業の支出				
収支差額 (c)－(d)	718,000			

【単年度収支】

	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備 考
単年度収支	3,499,358	6,614,203	9,322,936	(利用料金＋指定管理料＋自主事業収支＋その他事業収支)－トータルコスト
対前年度増減率		89.0%	41.0%	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	設置目的を達成できている	3	
2	設置目的をほぼ達成できている		
1	設置目的を一部達成できていない		
0	設置目的を達成できていない		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成:3点 8割達成:2点 6割達成:1点 6割以下の達成度:0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
A 施設全体の満足度	90.0%	89.2%	2	【達成できていない点・主な課題】 ・施設の老朽化、トイレのユニバーサルデザイン化 【いつまでに、どのように対応するか】 ・危険個所を予算の範囲内で修繕していく。
B サービス内容の満足度	90.0%	90.4%	3	
C 従業員対応の満足度	90.0%	90.1%	3	
D 施設安全対策の満足度	90.0%	85.3%	2	【達成できていない点・主な課題】 ・施設の老朽化、特にインターロッキングの劣化による段差の発生 【いつまでに、どのように対応するか】 ・危険個所を予算の範囲内で修繕していく。
E 美感・清潔感の満足度	90.0%	82.0%	2	【達成できていない点・主な課題】 ・施設の老朽化 【いつまでに、どのように対応するか】 ・予算の範囲内で修繕していく。
F 施設の利用者数	120,000人	121,065人	3	

(3) 収支の改善状況 ※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点とする。

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	前年度より収支状況が向上している	3	
2	前年度と同等の収支状況となっている		
1	前年度より収支状況が縮小している		
0	収支差額が赤字になっている		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	【達成できていない点・主な課題】 ・施設の老朽化により、複数個所で故障等が発生している 【いつまでに、どのように対応するか】 ・緊急性の高い部分から修繕を行い、利用者の安全確保に努める。修繕計画の作成が必要。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	3	
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	3	
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

29

／

33

V その他自由意見